

## 令和4年度 奈良県小学生バレーボール新人大会 開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会
2. 主管 奈良県小学生バレーボール連盟
3. 後援 奈良県教育委員会・桜井市教育委員会
4. 開催期日 1日目：令和5年1月28日（土） 2日目：令和5年1月29日（日）  
男子／女子決勝（奈良県バレーボールカーニバル）：令和5年2月11日（土・祝）※開催予定
5. 開催場所 芝運動公園総合体育館／市民体育館
6. 抽選会 日時：令和5年1月22日（日）9：30～  
場所：社会福祉総合センター 5階 研修室A（橿原市大久保町320-11）  
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、成人のコーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。  
※申込み用紙はメールでの申込み時に提出するので、抽選会当日に提出する必要はない。
7. 参加申込 Eメールに①申込書兼エントリー用紙 ②MRSの加入選手一覧表（MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能）をそれぞれ添付して送信すること。  
選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。  
令和5年度登録見込みの選手についても、申込書に記入しておくこと。ただし、見込み選手のIDの記入は必要ない。（締め切り 令和4年12月28日（水）19：00必着）
8. 申込先 競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb\_kyougai@yahoo.co.jp
9. 参加費 1チームにつき4000円（抽選会るとき納入）
10. 参加規程 (1) 令和5年4月1日に12歳未満の選手。  
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。（令和5年4月中までの登録見込みも可とする）  
(3) 奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手（ただし、チームの選手の人数の3分の1以下。かつ、同時にコートに入れる他都道府県在住選手は2名以内）。  
(4) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。  
(5) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。  
(6) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会・日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。（新規登録チームについては、受講予定も可とする）  
(7) チームの選手、ベンチスタッフは大会当日に健康観察カードを提出すること。  
(8) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
11. 競技規則 令和4年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制（第3セットは15点）を採用する。また、各セット11点時（第3セットは8点時でのコートチェンジ後）に給水ののためのタイムアウトをとる。
12. 競技方法 トーナメント方式とする。  
1日目：混合-ベスト4決定戦まで  
2日目：男子／女子-準決勝まで 混合-決勝まで  
（参加チーム数による変更あり）  
カーニバル：男子／女子-決勝  
男子は上位2チーム、女子と混合は上位4チームが、令和5年度全日本小学生バレーボール大会奈良県大会のシード権を得る。
13. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判とする。
14. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「モルテンボール（男子・男女混合）・ミカサボール（女子）」を使用する。
15. 提出物 抽選会 ①参加費 ②宣誓書（チーム・個人）  
試合当日 ③エントリー用紙 ④健康観察カード ⑤体育施設利用者名簿 ⑥その他事務局から提出を求められた書類
16. 表彰 優勝チームにカップと記念ボール、上位4チームに賞状を授与する。
17. その他 (1) 参加チームは、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。  
(2) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。  
(3) 大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。  
(4) 袖のないユニフォームは選手の安全性を考慮し禁止とする。  
(5) ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。  
(6) 事務局から別途配布されている資料「新型コロナウイルス感染症にかかる感染拡大防止ガイドライン」を熟読すること。  
(7) 声を出しての応援はしない。鳴り物は使用しない。  
(8) 大会当日に会場施設が利用できない場合は、本大会を中止する。